

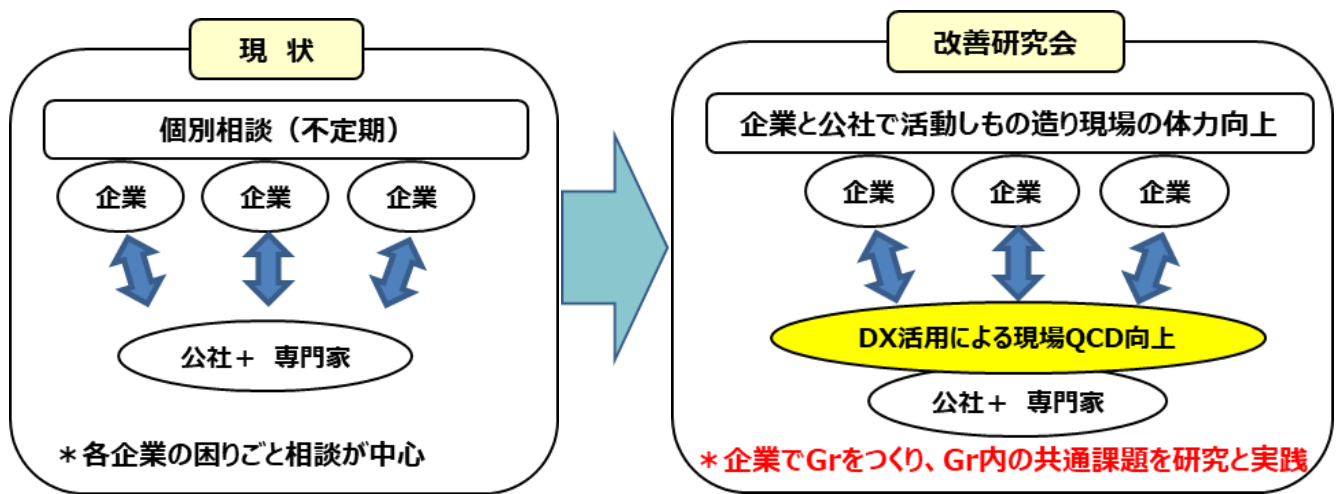
デジタルものづくり改善研究会 募集案内

I、活動の背景・趣旨

自動車業界が大きく変革している中で、部品製造をしている企業においても変革が求められている。付加価値を高め、より効率的な生産活動に取り組むためには、「DXの取り組み」をはじめとしたデジタル化に関する相談が増加しつつある。

そこで、デジタル化やIoT、DXを活用することで、付加価値向上や高効率な生産活動を実現させる人材を育成するため、DXやIoTに関する改善方法を初歩から学ぶ「デジタルものづくり改善研究会」を立ち上げる。

II、デジタルものづくり改善研究会のスキーム



III、デジタルものづくり改善研究会の概要

1) 目的 企業が利益を上げて存続し続けるためにDXを活用し企業の体質強化を図る

- ①現場課題に対応しDXを活用できる人材の育成を図る
- ②IoTの基本的知識とプロジェクト推進能力の習得を図る
- ③成果発表など社外向けプレゼンテーションの力を身につける

2) 方法

- ・ 専門家が各企業に伺い、企業と一緒に取り組むべき優先課題から活動テーマを提示いただく（品質、コスト、在庫、物流等）
- ・ 専門家とともに工場全体の物と情報の流れを理解しながら問題点を整理
- ・ 活動メンバーは、1名以上/社 公社 事務局で2名程度、合計3～4名程度

3) 活動テーマ・・・企業方針にリンク

- ・ 熟練者の高齢化、若者の製造業離れに対応したDX活用
- ・ 原価低減に向けたDX活用

IV、改善研究会のスケジュール

【10月】キックオフ・活動開始

- ・DX活用事例の紹介と今期活動計画の共有

【10月～2月】活動期間

- ・製造工程のトレーサビリティ管理 DX適用事例調査、実施例の見学
- ・動作分析など必要な技術の調査、検証

【2月末】

- ・参加企業による成果発表

V、研究会募集企業

1～5社

VI、費用

無料

VII、申込方法

埼玉県産業振興公社 HPから申し込み

<https://forms.gle/3NLmcwwzZKZeB5Dg7>

VIII、問い合わせ先

事務局

公益財団法人埼玉県産業振興公社

新産業振興部技術開発支援G 吉野・平岩

TEL 048-711-6870